

基本目標3 とちぎで結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる

基本的方向

結婚、妊娠・出産、子育てを切れ目なく支援するとともに、社会全体で子育てを応援する意識を共有し、若い世代の希望を実現

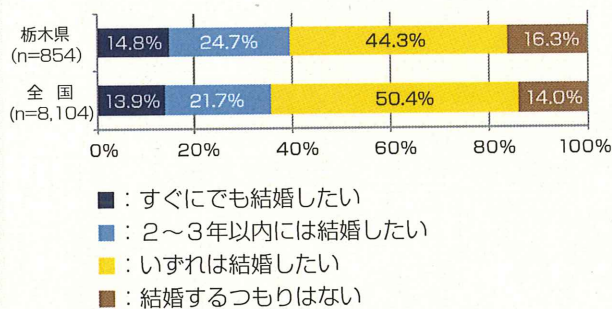
とちぎの現在

結婚を望む若い世代【図5】

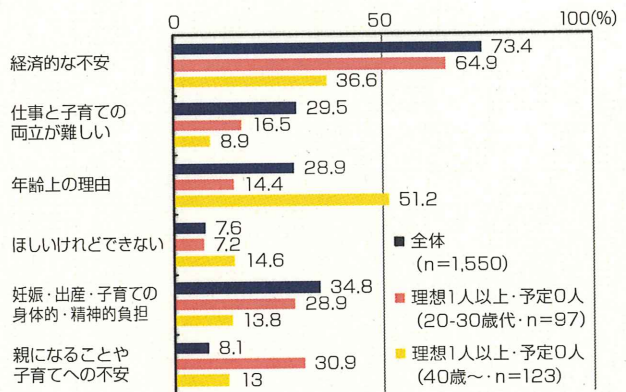
第1子の壁は、年齢上の理由や親になること・子育てへの不安【図6】

多子を望む本県夫婦の傾向

【図5】 20・30歳代の結婚意欲 (栃木県・全国)



【図6】 理想の人数の子どもが持てない理由 (抄)



とちぎの未来創生へのチャレンジ

成果指標

◎合計特殊出生率 H26:1.46 → H31:1.62

戦略体系	KPI (重要業績評価指標) / 現状値→目標値
戦略9 結婚支援の充実 ◆結婚を前向きにとらえる意識の醸成 ◆若い世代への出会いの機会の提供	◆婚姻件数 H26: 9,770組 → H31: 11,000組
戦略10 妊娠・出産支援の充実 ◆妊娠・出産に関する医学的に正しい知識の普及啓発 ◆妊娠に係る経済的支援の充実 ◆妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制等の整備推進	◆妊娠・出産について満足している者の割合 H25: 69.8% → H31: 75.0%
戦略11 子ども・子育て支援の充実 ◆保育サービスの充実 ◆多子世帯への支援の充実 ◆ワーク・ライフ・バランスの推進	◆保育所等待機児童数 H27: 250人 → H32: 0人
	◆放課後児童クラブ待機児童数 H26: 66人 → H31: 0人
	◆出生数に占める第3子以降の割合 H26: 16.1% → H31: 18.7%
	◆男性の育児休業取得率 H26: 0.8% → H31: 7.0%